

とこの議会だより

No.43

2015. 11



**お父さんに負けないぞ！
よいしょ、よいしょ！！**

10月10日(土)、秋晴れの中で遠野市立達兽部幼稚園・保育所(園児35人)では、「おやこうんどうかい」を開催。綱引きでは、お父さんチームを相手にみんなで力を合わせました。平成28年4月から遠野市保育協会が市内13カ所の保育所を運営いたします。

主な内容 9月定例会

- ◆9月定例会議案審議結果等…………… 2~3P
- ◆委員会審議について…………… 4P
- ◆議会の動き…………… 5P
- ◆視察報告レポート…………… 6~8P
- ◆決算特別委員会質疑…………… 9~12P
- ◆予算等審査特別委員会質疑…………… 13~14P
- ◆一般質問 9人が登壇…………… 15~23P
- ◆私のひとこと、編集後記…………… 24P

◆ 9 月 定 例 会 議 案 審 議 結 果 ◆

議案名	賛成	反対
議案第 50 号 平成26年度遠野市一般会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成	
議案第 51 号 平成26年度遠野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成	
議案第 52 号 平成26年度遠野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成	
議案第 53 号 平成26年度遠野市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成	
議案第 54 号 平成26年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成	
議案第 55 号 平成26年度遠野市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成	
議案第 56 号 平成26年度遠野市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全員賛成	
議案第 57 号 平成26年度遠野市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	全員賛成	
議案第 58 号 平成26年度遠野市水道事業会計決算の認定について	全員賛成	
議案第 59 号 遠野市清養園グリーンセンター条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成	
議案第 60 号 遠野市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成	
議案第 61 号 遠野市市有林造成基金条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成	
議案第 62 号 遠野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成	
議案第 63 号 岩手中部広域行政組合格約の一部変更の協議について	全員賛成	
議案第 64 号 平成27年度遠野市一般会計補正予算（第3号）	15	2
議案第 65 号 平成27年度遠野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	
議案第 66 号 平成27年度遠野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	
議案第 67 号 平成27年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	
議案第 68 号 平成27年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	
議案第 69 号 平成27年度遠野市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	
議案第 70 号 平成27年度遠野市水道事業会計補正予算（第1号）	全員賛成	

賛 否 の 公 表

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
議員氏名	小 林 立 栄	菊 池 美 也	萩 野 幸 弘	瀧 本 孝 一	多 田 勉	菊 池 由 紀 夫	佐 々 木 大 三 郎	菊 池 巳 喜 男	照 井 文 雄	荒 川 栄 悦	菊 池 充	瀧 澤 征 幸	小 松 大 成	細 川 幸 男	浅 沼 幸 雄	多 田 誠 一	安 部 重 幸
議案第 64 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。○は賛成、●は反対。 ※全員賛成、または全員反対以外は、賛否の内訳を表記します。



平成 28 年に開催される「希望郷いわて国体」の市民への周知と、全国から来遠される大会関係者をお迎えする気運の醸成のため、全員で国体をPRするためにポロシャツを着用しました。

平成27年9月定例会が9月4日に招集され、17日までの14日間の会期で開かれました。今定例会では、一般質問には9人の議員が登壇し、市政を問いました。提案された、平成26年度決算関係8件、平成27年度補正予算関係7件、条例の制定4件、その他2件の全21議案を原案のとおり認定・可決しました。

9 月 定 例 会

遠野ふるさと村等指定管理料に係る増額補正等を審議・可決

議案第64号

予算等審査特別委員会の審議では、清養園クリンセンターの今後について、市立幼稚園・保育所の保育協会への移管について、血液透析療法患者の輸送対策などの質疑が行なわれる中で、特に遠野ふるさと村等指定管理料の増額補正についての考え方が活発に質疑されました。

この補正予算では、遠野ふるさと村等の施設管理委託料として、指定管理者の遠野ふるさと公社に、3,500万円を増額して支払う予算が計上されました。同公社は平成26年度決算において約4千万円の赤字を計上しており、この補てん分ではないのか、また、今回の計上に至った背景や今後の影響と取組方針について質疑が交わされました。

これまでの経緯として8款の土木費の遠野風の丘機能充実整備事業費も関連する予算として同時に審議されました。市の発表を報じた一部の新聞において、市がふるさと公社の経営を、施設管理委託料の形で支援する旨の報道がなされたことで、赤字補てん目的ではないか、場当たりの支援が常態化するのではないか、観光客の入り込みに影響するのでは、と懸念する質疑が多くありました。

審議において、改めて市当局の考え方の整理や説明が必要との判断から、予算等審査特別委員会の審議を一時中断して、議員全員協議会が開催されました。これまでの経緯と今後の改善策及び対応策についての説明と協議が行われ、経営改革3カ年計画と改革案、当事者意識を持った改善等を再確認して、委員会の審議を再開、賛成者多数で可決しました。なお、最終日の本会議員においては反対・賛成それぞれの立場から討論が行なわれました。(討論の内容は下記のとおりです)

反対討論

ふるさと公社そのものは経営責任者である市長はじめ、市幹部が役員等で参画しており、今回の事件発生以前からのチェック機能が発揮されておらず、契約期間中の補正予算計上対応は認められないものである。他の制度も検討の上に契約更新時に、見直しを行い、事前説明を行いなから、改めて提案をすべきであると考えます。風の丘機能充実整備事業費7,475万4千円についても、国の予算確保の見通しが立たない中で、少なくとも、遠野インター開通後の利用状況や国の予算措置等を見据えながら計画すべきであり、厳しい財政状況の中で2つの事業に一般財源約1億1千万円余を投入する今回の補正予算には反対する。

菊池 充議員

賛成討論

十分な議論が尽くされ、当局の答弁にあって、もしっかりとした最終的な決意があり、私はそれを諒とした。当局の裁量が大きすぎて公社の立場が弱かったのではないかと。その中でふるさと公社ががんばって利益を出している部分においては当局はほとんど委託管理料を出していない。ところが、時世の流れの中で利用者が減り、売り上げ利益が落ちた。しかし、今後、指定管理者制度において、委託者、受託者が対等な立場に立った、しっかりとした仕組みを作っていくと、言うことが確認されたので、私は今回、資金がショートを起こすことは防がなければならぬという思いで、当局のその決意を認めて賛成する。

荒川 栄悦議員



議会の動き(7~10月)

Calendar table showing council activities from July to October. Columns include dates and descriptions of events such as committee meetings, public hearings, and official ceremonies.

お詫びと訂正

前回発行のおの議会だよりNo.42で掲載しておりました8ページの「政務活動費を公表します」において、記載誤りがありました。該当箇所と数字は下記のとおりですので、お詫びして訂正いたします。(訂正箇所は下線部分です)

Table with 10 columns: 議員氏名, 交付額, 調査研究費, 研修費, 広聴費, 資料作成費, 資料購入費, 支出合計, 政務活動費分支出額, 執行率. It lists financial data for several council members.

小水力発電による地域活性化とジーンギスカンによる産業振興

産業建設常任委員会

【視察日程】
平成27年
8月3～5日

【視察研修先】
岐阜県郡上市
長野県長野市

【参加議員】
菊池 充
多田 勉
照井文雄
荒川栄悦
細川幸男
多田誠一



石徹白地区に設置されている水力発電施設

郡上市・小水力発電による地域活性化の取り組みについて

石徹白地域は過疎化・高齢化が進み、小学校が存続できるかどうかの瀬戸際に立たされ、「30年後も小学校を残そう」を地域活動のスローガンに平成15年にNPO法人を設立。

地域資源である豊富な水資源を活用し、平成20年からマイクロ水力発電施設を整備し事業を開始。

平成24年には県が事業主体となり「石徹白1号用水」発電所(年間発電38.6万kwh)一般家庭81世帯分)で整備を開始。

これを受けて地域が将来にわたっても存続していくことを目的として、石徹白農業用水農業協同組合を平成26年に設立し管理運営を行い、農産物加工、特産品開発、新規就農者

研修、除雪や草刈等に継続して取り組むことで次世代へ引き継ぐ持続可能な循環型社会を目指して、地域資源を最大限活用しての小水力発電の先進的な取り組みを行っている。

長野市・サフォーク種の飼育とジーンギスカンによる産業振興について

昭和5年に飼育が始まり、当時は軍用としての羊毛生産が主体であったが、昭和11年に食用としてジーンギスカン料理教室が開催され一般家庭にまで普及し、その歴史は日本一古いと言われている。

ジーンギスカン料理の復活を願って、昭和57年に山形県から大型の肉用新種であるサフォーク種を30頭導入。飼養農家、生産頭数とも一旦は増加傾向となったが、農家の高齢化や飼料価格の高騰で、平

成10年代には再度、衰微の一途をたどることとなった。

しかし、新規就農者の育成や、平成26年には地域おこし協力隊2名が加わり、現在では8名の農家などで約500頭のめん羊を飼育するなど、地域を挙げた取り組みが行われている。

ジーンギスカン街道として町を縦断する国道19号線沿いに11軒の提供する食堂等がある



羊(サフォーク種) 畜舎にて

が、サフォーク種の地域内での消費は旧信州新町役場が整備した保養施設が主体となっている。地域ブランドとして生産から流通そして消費へと関係者が一体となった取り組みは、当市における特産品の振興や地域ブランドの確立に向け参考にしていきたい。

友好都市における子育て支援と若者定住

教育民生常任委員会

【視察日程】
平成27年
7月13～15日

【視察研修先】
熊本県菊池市
宮崎県西米良村

【参加議員】
萩野幸弘
菊池美也
小林立栄
菊池巳喜男
瀧澤征幸
小松大成



菊池市役所にて子育て支援について研修

菊池市・子育て支援制度について

平成10年に当市と友好都市となつている。全体的には本市の各種子育て支援事業に類似した制度が見受けられ、都市間交流の中でお互いに良い政策を取り入れあっている。

概ね3ヵ月から10歳までの児童を有する家庭を対象に、育児支援希望者との「相互援助活動」に関する連絡・調整を行うファミリー・サポート・センター事業は、事前面接をして需要と供給のマッチングを図るユニークな事業であるが、冠婚葬祭以外にも保護者の買い物等の私用で預けることができる。

病児・病後児保育事業は、本市のわらわぺホームと同様の事業を実施。保育料に関しては、一部本市の方が低い設

定であるが、すくすく子宝祝金のように、生まれる子供の数に応じて段階的に支援金額を設定する等、きめ細やかな制度設計をしていると思った。

研修後、学校跡地活用事例の現地案内をして頂いた。小学校跡地は酒造会社売却されており、現在酒造りが行われている。また、中学校跡地はまちづくりやグリーンツーリズムの拠点施設「きくちふるさと水源交流館」としてリニューアルされ、NPO法人きらり水源村に管理運営を委託している。

西米良村・若者定住促進に向けた独身者専用住宅の整備について

平成18年に友好都市となつている。最重要課題として人口増対策を挙げ、役場内に定住推進対策室を



西米良村独身者専用住宅前で説明を受ける

設け、移住の全般窓口として職員2名体制で取り組みを始めた。

平成26年に定住推進連絡会議を設置し、全庁を挙げた取り組みを開始。

生活・結婚・出産・子育て・教育・高齢者福祉・産業・地域活性化の8分類毎に各種支援制度をつくっている。独身者専用住宅整備では村内には民間の不動産事業者がなく、隣の西都市まで自家用車

で50分ほどかかるため、増加傾向にあったU・Iターナー者の定住環境を整える意味から、村単独事業として実施している。

若者定住以外でも、移住者、移住子育て世代を対象とした低家賃の定住促進住宅の建設や、中古住宅取得祝金制度、マイホーム建設祝金制度、結婚報奨金等、移住・定住希望者に手厚い支援制度を創設している。

決算特別委員会

決算特別委員会（議長及び監査委員を除く16人の議員で構成、委員長菊池由紀夫議員、副委員長佐々木大三郎議員）は、決算等9件について付託を受け、審議を行いました。

今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全9議案が原案のとおり可決・承認されました。

読みやすく、わかりやすい誌面を目指して
広聴広報常任委員会

【視察日程】
平成27年8月18日
【視察研修先】
雫石町
盛岡市

【参加議員】
菊池巳喜男
小林立栄
菊池美也
多田勉
照井文雄
菊池充



雫石町役場内で議会広報の説明を受ける

【概要について】
雫石町は町制施行が昭和30年4月で、人口17,422人。その中で町議会は16名で構成され、3常任委員会と、広報編集は7名の特別委員会が構成されている。

雫石町議会広報は、平成4年5月から今年7月まで94号発行されている。町民の関心が高いと思われる議案等を優先的に掲載、議会活動状況を町民にわかりやすく知らせるなどを方針に編集され、町村議会広報コンクールにおいて、優秀賞・奨励賞など複数回にわたり受賞。さらに平成26年度には表紙写真フォトグランプリ賞を受賞されている。

紙面づくりにおいても、親しみやすく、読みやすいもの（町に転入した嫁・婿紹介）や、話題性のあるもの（議

決された後の動き等の追跡レポート）、一般質問コーナーの議員写真への吹き出しで「チヨットひとりごと」を追加など大変よく工夫されている。

また、もつとも特徴的なものとして、横書きで組まれており、町の広報との差別化をはかり、見やすく印象強いものとなっている。

今回の当委員会の視察研修では、雫石議会だよりの特色を学ぶことができ、非常に有意義な場となった。当議会だよりにも取り入れていくことが可能なことは、参考にしていきたい。

盛岡市：自治体におけるペーパーレス議会の有効性

現在、地方自治体議会において29自治体がペーパーレス議会を実施している。うち、13自治体がデータ管理システムを導入している。

最初に導入した自治体は、神奈川県川尻市議会であり、これからも導入する自治体が増えるものと予想されている。

導入によるメリットとして、1点目は、議員活動の効率化に向け、これまで紙の資料にかかっていた手間をペーパーレス化で改善、現在の資料、過去の資料、検索も可能、各種の関連資料データや他の自治体のデータ等もインターネットから検索が可能となる。2点目として、議会側の経費削減策、用紙・印刷・保管にかかるコストの削減。当局側の効果として、各会議のペーパーレス化による経費削減。混在環境でのペーパーレス、パソコン・タブレットとあらゆる



実際に端末に触れて研修

奨学資金の実態は

問 収入未済額が大きいが、件数的には何件なのか。

答 人数では37名となっている。

問 目標収納率の設定がいつも低いと思うがその理由は。

答 無利子で15年間の元金返済となっているが、卒業後、職に就けなかったり離職したりして計画通りの返済ができずに納められない方や5千円とか1万円ずつの返済の方もあり実態に見合った目標収納率を設定している。

問 対象者の住所調査と請求対策の実態は。

答 市内8名、県内11名、県外18名で本人に通知し、何も連絡が取れない場合は家族に送付して返済をお願いしている。

問 奨学金の返済内容について、例えば、市内に就職し住み続ける、あるいは市外に出

誰もが安心して進学できる奨学金を



ても戻って就職し、住み続けている方に、それ相応のインセンティブを与える制度にはなっていないのか。

答 子育てするならば遠野推進本部で昨年度検討した経緯はあるが、実現には至っていない。市内に居住する方については、今後、推進本部で検討してまいりたい。

※インセンティブとは：本来は「誘因・刺激」の意ですが、ここでは、一定の成果に対する報酬の制度のことです。

実践型職員研修成果と民間感覚の取得は

問 民間感覚から得ることに期待するものは。

答 ビジネスマナーや柔軟な発想、派遣による仲間づくり。

問 地元企業は中小企業が多い。大企業にはないものもあるが、交流や訓練は考えていないか。

答 新採用研修は市内企業にも依頼している。他に地域活動やイベント参加を呼びかけている。強制はできないが参加する気持ち大切にしたい。

研修人数が減で旅費が増している原因は

問 研修人数減なのに旅費が増加になった要因は。

答 旅費増は、東京方面への派遣研修のため。人数減は、26年度は職員による市長と



即実践のための職員研修

答 現在はアンケートは考えていない。

個人情報に係る職員モラルの研修は

問 マイナンバー制度実施により職員のモラルが大事と思うが、セキユリティポリシーの見直しを

答 シーの記録される状況が記録されるシステムなので、抑止力になる。問題が起きないよう徹底したい。

問 かなり厳しい研修と対応が大事で、住民のためと思っただけだが。

答 市民目線、民間意識を心がける。

生活困窮者自立支援モデル事業とは

問 どのような方が利用しているのか。

答 生活困窮者自立支援法が施行され、生活保護者まで行かない方であり、昨年は支援事業21件、相談は91件あった。人それぞれ

であるので再建プラン等で支援している。最終的には就職に結び付けたい。

問 社会福祉協議会からのメッセージや相談はないか。

答 関係者による月1回の会議を実施している。

生活困窮者自立支援への取り組みは

問 実態把握調査はしているか。

答 生活に困っている・親と同居で困っている・引きこもりである・親が亡くなってから困窮状態である・働いていないが収入が少ない等把握はしているが、本人から相談がないとこちらから動くことはできない。

問 総合的に支援すること、税金の収納や困窮者を救うことが出来ると思うか。

答 関係課と連携して考えていきたい。

障がい者福祉への取り組みは

問 障がい者就労施設等からの物品等の調達実績と今後の取り組みは。

答 929万5,851円を障がい者就労施設から調達した。平成27年度は、26年度実績を上回る額を目標としている。

障がい者相談支援事業について、相談支援専門員2人で対応は十分か。

答 相談件数は1,605件であった。相談窓口が健康福祉の里にあるので、すぐに各担当課と連携して取り組んでいる。

自殺予防対策として、ゲートキーパー、傾聴ボランティアの市民周知がもっと必要ではないか。

答 広報やチラシ等で周知、産業まつり等の行事でPRしているが、今以上に市民への周知が必要であると考えている。

※ゲートキーパーとは：自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることが出来る人のこと、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。

がん検診について

問 全体の受診率は前年度より向上しているが、目標には達していない。今後の取り組みは。

答 目標としている受診率50%には、が



検診で早期発見・早期治療を

んによる早逝を防げるという根拠がある。受診の必要性を感じてもらえるよう説明して、目標に近づけるよう取り組む。

問 精密検査対象者への取り組みは。

答 精密検査の受診率は50.72%で、がん発見者数は15人であった。受診率100%を目標として、通知電話、訪問等で受診の推進に努める。

問 スキップカードのポイント付与の効果は。

答 6万3,500ポイント(12万7,124円)の付与となった。検診のPR効果、遠野すずらん振興協同組合による受診勧奨の協力があつた。また、受診者の満足度が上がり、継続受診に結びついていくと考える。

畜産振興対策は

問 遠野牛確立生産強化対策事業費の不要額の要因は。

答 繁殖優良素牛導入300頭で1千万円の予算に対して、145頭の472万円にとどまったことによる。

問 計画を下回った理由と今後の対策は。

答 導入は更新主体の現状維持と子牛価格の高騰で販売傾向が強くなったことによる。

公有林の経営計画と活用について

問 公有林経営計画再編調査事業費35万1千円の内容は。

答 第13次公有林経営計画では伐期到来木をどのように伐採していくべきか今回調査した。

問 調査した樹種はスギとカラマツで、林齢は54年から72年、面積は

問 価格高騰が続いているが補助単価見直しの考えはないのか。

答 国や県の補助制度も検討しながら現在の単価設定を含め、JA、生産者団体と今後協議を進めていきたい。

問 遠野生まれ遠野育ちの遠野牛ブランド化の取り組み実態は。

答 肥育経営体5戸、1社で約2,200



山林の適正な経営を

1587ヘクタール、その材積は36,851m³である。

問 第13次公有林経営計画で整備する市有林の利用計画のとり方は。

答 スギの場合、長伐期は80年だが、80年を待たずに伐採するよう取り組んでいる。

問 今後は、市有財産という総合的な中で公有林の活用を考えるべきでは。

答 そのような考えのもとに取り組んでいく。

物産振興について

問 特産品をPRする事業の成果は。

答 テナントや友好都市等のイベントに出店し、特産品の紹介・販売業務をふるさと公社に委託している。一番は特産品を知ってもらうこと。続けることで徐々に広がって欲しいという思いの事業である。

ふるさと公社と商工観光課との間で、情報の交換はなされているのか。

答 情報共有している。何がいくら売れたかは当然の事であるが、購入者の反応や売れ筋商品はイベント開催の地域によっても大きく異なっている。データを蓄積しながら、品揃え等を対応している。

最終目的は販路の拡大であるはずだが手応え・感触はあるのか。

答 イベント開催地のスーパードライ等を下調

問 イベント開催地のスーパードライ等を下調



遠野駅前周辺への誘客と回遊を

SL停車場プロジェクトについて

問 SLが停車する限られた滞在時間内に、観光や飲食、お土産の購入等、中心市街地を回遊できる仕組みが重要である。遠野駅前から各施設、各店舗等への移動手段の確保、宮守駅で駅弁を販売し車内で昼食を済ませてもらおう等の取り組みが必要では。

答 誘客を図るため、遠野駅前の観光地図の更新、ガイドマップ等パンフレットの配布、スマートフォンQRコードを活用した情報発信、臨時観光案内所での問い合わせへの対応、菓子めぐりスタンプラリー等を実施した。遠野駅前からの移動手段の確保、宮守駅での弁当やパンの販売については、今後検討する。

問 SL関連の商品開発について検証は。弁当、菓子、焼酎、ワイン、クリアファイル等に取り組んできた。今後も関係団体と一緒に進めていく。

稲荷下区画地の分譲地の値下げと工事の見直しは

問 分譲価格の値下げをしているが、地域住民の理解を得られているか。

答 市の財源にする目的もあり、昨

問 分譲価格の値下げをしているが、地域住民の理解を得られているか。

答 市の財源にする目的もあり、昨

畜産振興対策は

問 遠野牛確立生産強化対策事業費の不要額の要因は。

答 繁殖優良素牛導入300頭で1千万円の予算に対して、145頭の472万円にとどまったことによる。

問 計画を下回った理由と今後の対策は。

答 導入は更新主体の現状維持と子牛価格の高騰で販売傾向が強くなったことによる。

公有林の経営計画と活用について

問 公有林経営計画再編調査事業費35万1千円の内容は。

答 第13次公有林経営計画では伐期到来木をどのように伐採していくべきか今回調査した。

問 調査した樹種はスギとカラマツで、林齢は54年から72年、面積は

問 価格高騰が続いているが補助単価見直しの考えはないのか。

答 国や県の補助制度も検討しながら現在の単価設定を含め、JA、生産者団体と今後協議を進めていきたい。

問 遠野生まれ遠野育ちの遠野牛ブランド化の取り組み実態は。

答 肥育経営体5戸、1社で約2,200



工事が進められている稲荷下地区

鍋倉公園の環境整備について

問 鍋倉公園の環境整備が遅れているのでは。

答 急傾斜や整備車両が入っていない個所や、樹木も大きくなって届かない場所もあり、来年から始まる総合計画で予算を増額希望し、安全で眺望を含めた地域を促進していきたい。

問 急傾斜や整備車両が入っていない個所や、樹木も大きくなって届かない場所もあり、来年から始まる総合計画で予算を増額希望し、安全で眺望を含めた地域を促進していきたい。

問 急傾斜や整備車両が入っていない個所や、樹木も大きくなって届かない場所もあり、来年から始まる総合計画で予算を増額希望し、安全で眺望を含めた地域を促進していきたい。

予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長萩野幸弘議員、副委員長菊池美也議員）は、条例4件、予算7件、その他1件について付託を受け、審議を行いました。今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全12議案が原案のとおり可決・承認されました。

公共住宅整備事業費について

問 耐用年数が経過した八幡住宅を全面改修し、高齢者等生活弱者が安全安心して生活できる公的住宅を2棟10戸整備したが、転入居の進捗具合は。何戸かは入居が済んでいる。残りは『政策的空き家』として位置づけ、古い住宅で生活している高齢者等生活弱者の入居を勧めている。昭和30〜40年代に建築された古い八幡住宅は老朽化が激しく非常に危険。水洗



市営八幡住宅

化もなされていない。しかし、転居後の家賃増の問題や慣れ親しんだ場所から移りたくないという居住者の思いなどもあり、転居が進んでいないのが現状である。

問 今後の進め方は。顧問弁護士と相談したうえで早急に向向性を見出し、再度、対象者に丁寧な説明をしていく。居住者の安心安全のためにも、危険な古い住宅から新しい住宅への転居を促していきたい。

答 防災無線の設置や無線機器の寿命が来ていると聞くがどのような対応を取ったのか。

防災無線について

問 防災無線の設置や無線機器の寿命が来ていると聞くがどのような対応を取ったのか。

答 防災センターの建設時点の計画どおり、設備更新を考えていた平成26年度で整備し現在運用中である。行政、防災、情報の3部門を一回に整備す



防災無線放送設備

るには予算の関係上たいへんであるが、今回行政と防災の部門を整備した。

問 イベント等の広報的な放送が多い気がするが。

答 防災に関することが最優先と考えて取り組む。

問 放送するときのマニュアルはあるか。

答 継続的なマニュアルがあり、それにより運用している。

清養園クリーンセンターの今後は

問 既存建物はどうなるのか。

答 10月以降、清養園でのゴミ焼却は終了。焼却施設は平成28年度末まで休止扱い。その後廃止に向けた手続きを踏む。建物解体には多額の費用を要するので、財政状況を踏まえ、解体時期を検討していく。

問 現在焼却施設で勤務している市職員3名と民間職員4名の処遇は。

答 市職員は、岩手中部広域行政組合が運営する遠野中継センターへ1名を派遣。残り2名は市最終処分場で従事する。民間の職員については、中継センターで引き続き業務が委託されるものと考えられる。

問 ごみ処理施設運営費の増の要因は。

答 中継センター工事の遅れに伴い、9月末で停止予定だった清養園焼却施設を10月



清養園クリーンセンターごみ焼却施設

16日まで稼働延長する必要が生じたため、岩手中部広域行政組合から負担金398万5千円を受け、同額で増額補正するものである。

学校林の活用は

問 市有林造成基金条例の中に、遠野市学校林条例に示されている山林が含まれているが、どのような位置づけなのか。

答 今回改正する市有林造成基金条例の中に学校林に係る山林も含まれているが、学校林については、遠野

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介いたします。（なお、文章は原文のまま掲載しています。）

議員さんいつもご苦労様です。私たちの市民の生活のためにいろいろ計画して下さいありがとうございます。議会だよりはいつも目を通して読んでいます。これからもよろしくをお願いします。（宮守町 女性）

私も大槌から遠野に来て4年4ヶ月になり42号議会報を見て感じた事ですけど市民と議会との懇談での市民の参加が少なすぎる事。政策、要望、色々な課題があるならば市民の皆様もお互いに声をかけて議会に協力していかなければと思います。これからの遠野議会を期待しています。がんばってください。（上組町 男性）

古い建物、空家がふえていくばかりですけど今後どの様に変化していくのでしょうか……何の力もない私達は不安ばかりです。（宮守町 女性）

市学校林条例として宮守村との合併後も残っている。学校林条例は学校教育の一環として市立小中学校の設置を目的とするなど、学校経費に充てるという用途が決まっている。しかし、市有林造成基金条例の中にも学校林も適期に伐採できるように考えていく。

問 市有林として一貫した造成管理が図られるように、両条例の見直しを目指すべきでは。

答 今後意見をまとめながら、そのように対応していきたい。

市立幼稚園・保育所の保育協会への移管について

問 移管への協議で特に重要課題として検討され、合意された事項は。



保育協会へ移管

答 市の保育士等職員あり、職員については保育協会職員として採用する。臨時職員については採用試験の受験や臨時職員としての雇用を図ることで合意された。

問 保育方針に対する合意形成は図られたか。

答 市立幼稚園・保育所と保育協会の保育園としては、子ども個々の自由な保育や集団的な活動保育などそれぞれ特色があるが、職員研修や交流会の中でお互いの長所を生かして、より良い保育環境づくりに向けて合意が図られた。

血液透析療法患者輸送対策について

問 患者個々人の状況の把握、要望の確認をする必要があるのではないかと。

答 患者の会を通じて、意思確認をしてきたが、今後も連絡を取りながら進めていきたい。

問 輸送対策事業の対象外の個々人に対しても、通院の助成が必要ではないかと。

答 個別的な助成も考えてみたが、結論には至っていない。市内で通院できる環境作りとして市内で血液透析療法のできる病院に増床の要望をしていきたい。

市政を問う

(文責本人)



佐々木 大三郎 議員
(市民クラブ)

遠野ふるさと公社の 経常状況は

問.....
ふるさと公社の収支状況は、平成20年度以降、赤字傾向が続いている。特に平成26年度は4千万円超の赤字であるが、その原因と改善策は。

答.....
主な原因は東日本大震災と福島原発事故の影響が大きい。自らの自立と他機関との連携・行動が不十分であった。改善策は「経営改革

問.....
三カ年計画」を策定し、当事者意識を高め、平成30年度までに黒字化を実現する。

答.....
改善策として「事業部制」を導入のうえ、市長と理事は現下の厳しい経営状況を自覚し、危機意識を持って改革に取り組みべきでは。

問.....
担当理事制を設けて経営計画にメスを入れ、「経営改革三カ年

一問一答方式



いつも賑わいを見せている風の丘店舗内

問.....
計画」の状況を見ながら事業部制や株式会社化等について将来の方向性を見出したい。

答.....
顧客の購買意欲を湧かせる対応ができていないのが主な原因である。最近若手新規就農者の参加も増えており、遠野の特徴を生かした販売戦略で臨みたい。

問.....
青果市場(風の丘)の取扱量は毎年減少し、過去9年間は800〜200万円の赤字である。原因と今後の改善策、及び事業の存続方針は。

答.....
生産農家の減少と高齢化により取引量や買参者は大幅に減少している。黒字化は困難なので青果部の機能整理も含めて検討する。

医師不足の対応状況は

問.....
医師不足解消に向けた今後の対応策は。

答.....
医師不足は「市長と語ろう会」でも市民から強く指摘されており、医師確保担当を配した。今後は医師との更なる連携強化や人脈を生かしながらより積極的に対応する。

問.....
人工透析開業医の急死によって、透析患者の一部の方は市外への通院を強いられ困っている。今後の救済策は。

答.....
当面の緊急対応策として、県立遠野病院と近隣病院(釜石・北上等)で処置して頂いているが、患者の経済的負担も大きいことから県に対し遠野病院の受け皿の充実をお願いしている。

遠野ふるさと公社の赤字決算と指定管理料について

問.....
今回の補正予算で指定管理料として3,500万円が計上された内容と背景は。

答.....
市とふるさと公社は平成24年度から5年間の協定を締結しており、それに基づいて平成26年度施設管理経費の実績により指定管理料を協議した。入場料の減、施設管理経費の増などの要因から管理部分に関しての経



指定管理施設 道の駅「遠野風の丘」

問.....
指定管理料は今回追加により合わせて4千万円強となるが、これは平成26年度のふるさと公社の赤字額に相当する金額であり、一般的には年度当初に計上するものと理解しているが、なぜ年度途中の計上か。

答.....
基本協定の中では指定期間中に変更があった場合は申し出ができる規定となっており、今回、決算を踏まえ協議の中で実施となった。

問.....
ふるさと公社では月次や四半期毎の締めを行い、その都度の検討を行っているのか。

答.....
実行していれば、市に協定協議や予算要求を当初予算として反映できると考

費を精査し、3,500万円が必要と認められ、施設管理経費として計上したものである。

問.....
指定管理料は今回追加により合わせて4千万円強となるが、これは平成26年度のふるさと公社の赤字額に相当する金額であり、一般的には年度当初に計上するものと理解しているが、なぜ年度途中の計上か。

答.....
基本協定の中では指定期間中に変更があった場合は申し出ができる規定となっており、今回、決算を踏まえ協議の中で実施となった。

問.....
連携が上手くいっていないなかったこともありますが、ふるさと公社からの情報を得ながら進めてきた。平成25年度と26年度での差額が大きかったことは、原簿補償等の収入の予測と相違があり、今回の計上となった。

問.....
この記事の発表により市民は強い関心を示しているが、観光客にも影響が生じてくるのではないか。

答.....
経営改革三カ年計画を立て、それに基づいて改革し、当事者意識を持って盛り上げ、販売促進、産業振興、観光振興を図っていく。

遠野風の丘機能充実整備事業費について

問.....
事業費7,475万4千円のその内容と目的は。

答.....
東北横断自動車道釜石秋田線遠野インターチェンジの年内開通に即応し、風の丘の機能充実・強化を図る為、東側斜面の休憩施設におよそ40台分の駐車場を拡張しようとするものである。今の一か所だけの出入口や場内の導線についての検討も含まれている。

問.....
横断道完成後、遠野を素通りされる懸念がある。風の丘への誘客方法は。

答.....
ハード・ソフト両面の充実と強化を、国や県と共に検討している。国土交通省が各省庁の事業をマッチングし、道の駅としての機能向上を図ろうという方向性も確認できている。平成30年度には立丸峠のトンネルが開通の見込み。宮古から小樽間のフェリー

も就航する予定。広域的ネットワークから国道340号線の将来交通量の増加が予測され、いかに観光客の利用を増やしていくか、今後ますます風の丘の機能拡充がポイントとなっている。



12月完成・開通予定の東北横断道遠野IC付近

遠野市史の編纂について

問.....
遠野市史編纂さんの進捗状況は。

答.....
幕末から明治までの解説が始まり、年表、古文書の意見聴取、市史編さん対策委員会の開催を予定している。

問.....
書物の出版時期はいつ予定しているのか。

答.....
現代編と資料編は平成31年、市史は

問.....
デジタル化による保存を考えているか。

答.....
デジタルカメラを利用して保存をしているところである。



小松 大成 議員 (無会派)

一括質問方式

マイナンバー制度について

問.....

マイナンバー制度で10月から始まる個人番号の通知まで1ヵ月あまりとなった。この制度導入に対する国民の理解は進んでいるとは言えず、マスコミ報道でもこの制度を知らない国民は4割以上に上るとされ、知っているとした国民の中には「年金情報の流し問題などで国の情報管理のあり方に不信感が高まっている」と答えている

答.....

マイナンバー制度導入の準備は、その利用についての各種準備を進めており、制度広報についても市広報誌や遠野テレビでも衆知に取り組んでいるところである。本市の住民情

報システムネットワーク環境は情報セキュリティの観点に於いて総務省からの調査にも問題がない旨を報告している。

市内小中学校のいじめの有無と対策について

問.....

学校におけるいじめ問題は切実な社会問題となっております。いじめ自殺で、その度に事件の教訓が語られますが、その教訓が生かされず同じような事件が繰り返されます。市内においてはこれまでいじめ自殺のような重大事案はないと信じていますが、専門家は「何

答.....

いじめは、いじめを受けた児童等の教育を受ける権利を著しく侵害し、心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命身体に重大な危険を生じさせるものであり、決して許されるものではありません。当市内小中学校に於いても73件の事案がありますが、ほぼ解消し一部継続観察中です。しかし、重大事案は「何処にでも起こりうる」といった意識を持って対応する。



交付されるマイナンバー通知の例

公有財産の効率的運用に向けた方策は

問.....

中心市街地に取得されている土地・建物の活用状況は。

答.....

総合計画及び第1期中心市街地活性化基本計画に基づいてまちづくりを推進してきた。平成23年に取得した旧法務局を行政文書館に、旧北日本銀行は遠野文化研究センターとして活用。平成24年には旧遠野農協を減築して遠野市

答.....

平成28年度策定予定の公共施設等総合管理計画において長期的視点で具体的な検討を進める。

また、市民センター大規模改修、とびあ前歩道の融雪化、遠野駅から市民センターまでの電線無電柱化、ポケットパークの再整備をはじめ、駅前通りの空き家・空き店舗を取り込んだ町並み整備、旧



多田 勉 議員 (躍進とおの)

一問一答方式

新庁舎建設に伴う行政組織配置の見直しを

問.....

行政サービス、交通弱者への配慮、内部統制の充実などに向け、新庁舎建設に際し組織配置の見直しをすべきでは。

答.....

新庁舎への配置は分散化している庁舎機能をできるだけ集約する方針であり、とびあ庁舎は現在の配置を基本とする。現状では不便を感じることも事実と思う。行政運営、関係機関団体との連携、市民の利便性など総合的に考慮する。



新庁舎完成後の町並み (イメージ)



小林 立栄 議員
(無会派)

一問一答方式

【その他の質問】

- 青少年による議会の開催について
- 青少年が企画する活動経費への助成について

自主防災組織の活性化策について

問.....

自助、共助、公助による防災と減災の地域づくりに取り組むなかで、地域住民がお互いに助け合い守り合う共助の重要性が高まっている。地域の防災力を高める活動が期待されている「防災士」という民間資格があるが、防災士制度を活用して地域の担い手を養成し、自主防災組織の充実を図り、地域防災力の向上を。

答.....

防災士制度は、地域の防災力を高める上で有効であり周知したい。資格取得者には担い手としての参加を呼び掛け、養成には積極的に取り組んでいきたい。

問.....

自主防災組織の活動を積極的に推進するため、防災環境の整備に要する経費への助成を拡充するべきでは。

答.....

平成24年度から26年度に、遠野市自治会防災資機材整備事業補助金を一律2万円助成し、地元負担が軽減され有効に活用された。検討しながら制度の充実を図っていきたい。



普段からの訓練や備えが重要です!!

障害者差別解消法の施行へ

問.....

差別を解消し、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目的として、差別的取扱いの禁止（障がい理由にアパートを貸してもらえない、車イスだから店に入れない等）、合理的配慮の不提供（手話でのコミュニケーション、分かりやすい表現を使って説明する等、意思疎通への配慮をしない等）の禁止を掲げる障害者差別解消法が制定され、平成28年4月より施行される。法律では努力事項であるが「対応要領」を策定するべきではないか。

答.....

現時点において制定は考えていないが、遠野市障がい者プラン2015」を着実に実施し、市民に対して障がいに関する理解の促進を図り、不利益な取扱いや虐待、差別的禁止など、障がいの権利擁護に関する取り組みの周知徹底に努める。

問.....

遠野市職員の「対応要領」を服務規程の一環として策定する。

答.....

障がい者権利条例を制定する考えは。

地区センターの役割と今後の体制見直しは

問.....

「第二次進化まちづくり検証委員会」の最終答申を受け、今後の地区センターの体制や見直しの中身は。

問.....

新設が確実視される達曽部・鱒沢の両地区センターの時期や場所、使用する建物の方向性を市長の口から明言していただきたい。

問.....

当該地区センターが新設された場合、宮守総合支所機能の低下はないか。

答.....

総合支所はそれぞれの地区センターをコーディネートし、イベント等はこれまで通りに実施する。保健師などの専門職の配置は限られた人材の中で仕組みを考え、支所機能が低下するのではなく、進化させ総合力を発揮できるように持っていきたい。



合併後 11 年目にして来年度から地区センターの設置が確実視される「達曽部地区多目的研修集会施設」

問.....

市内の小・中学校の不登校児（生徒）や、いじめの実態は。

答.....

平成26年度の不登校は、小学校1人・中学校8人。今年度は小学校1人・中学校4人で、出現率は全国平均を大きく下回る。

問.....

いじめの件数は昨年度、小学校48件・中学校21件の計69件。今年度は8月末時点で小学校41件・中学校32件の計73件で、内容は冷やかしかからかい、仲間外れなどが主である。

問.....

教師間等のいじめ情報の共有や、児童生徒への指導・対策は。

答.....

学校内の「いじめ防止等の対策のための組織」で早期発見・早期対応にあたり、保護者や児童生徒からのアンケートや相談を実施し、未然防止と積極的な生徒指導に取り組んでいる。



瀧本 孝一 議員
(市民クラブ)

一問一答方式

小中学校のいじめの把握と対策は

問.....

昨年5月の滝沢市、本年7月の矢巾町における中学生自殺事件は、全国的に大きな衝撃をもたらしたが、教育長の見解は。

答.....

大変衝撃を受け、残念な思いでいっぱいである。本市でも起こるかもしれないという危機意識を強く持ち、対応をしていかなければならない。

(文責本人)



細川 幸男 議員 (無党派)

一括質問方式

【その他の質問】

○幼児教育について。旧遠野市は保育協会に移管。旧宮守村の現状は。

問

庁舎建設そのものには市民は理解しても、市の人口が減少する時代背景では、市の税収も少なくなり、市財政を心配する市民からいろいろの声が届いている。市庁舎移転計画に對し、市民の声として、移転後の仲町や市街地、地域の活性化政策の具体策を示してほしい、中町の活性化に協力するため、事務所開設計画の参考にするために、仲町地区の坪当

答

たり買取価格単価はどれ程であったのか、個人別にはプライバシーの問題もあり、無理にしても、全体の平均単価等は、市民の皆さんには積極的に、公開義務を果たしていただきたい。等々の市民の声が聞こえる。詳細については、担当課には事前に伝えているので、予算特別委員会で詳しくお尋ねするとして、新庁舎に係る中町の土地買取坪単価について尋ねる。

問

新庁舎建設資金は、本来、直接被害地ではないが、復興特別交付税が18億円ほど認められ、用地買取を公平公正に進めている。

問

市の特産物について、市の特産物と言えば、宮守ワサビや暮坪カブと言われるが、現状と今後の取り組み、さらに特産物に対する市長の基本理念を尋ねる。

答

遠野のホップ、宮守のワサビなどいろいろあるが、今後も特産物の推進にまい進していく。

(文責本人)



菊池 美也 議員 (政和クラブ)

一問一答方式



「〇月〇日〇よう日。これから、ことばのべんきょうをはじめます。」

ことばの教室・きこえの教室の今後のあり方について

問

「ことばの教室」は、ことばに悩みを持つ児童とその保護者を支援する教室。子どもの数が年々減少するなか、現行の『巡回指導教室』を含めた仕組みを継続するか。

答

対象児童がいるかぎり、継続していく。

問

ことばやきこえ、行動、保育などの相談や療育をする教室。保護者の通級と就業の両立を支えるために、土日に開設する考えは。

答

今年度を試行期間とし、『のびっこ教室』の定期開催のうち、月一回を日曜日開催にしている。日曜日は参加率が高く、より支援の幅が広がると考える。『幼児ことばの教室』に通う保護者の意向も伺いつつ検討する。

問

ことばに悩みを抱えた子どもたちが、友達と同じように話せるようになるには、保護者同士、学校や幼稚園・保育園、地域の連携や協力も必要。より広い周知が必要では。

答

「通級が適しているのでは？」と思われるのも、保護者の都合で通級に至らないケースがある。啓発は確かに必要。『ことばを育む親の会』などと相談をし、検討していく。

問

きこえの教育が必要な子どもの存在を把握した際、どのような手立てを講じるのか。『きこえの教室』開設の考えは。

答

視覚障害、聴覚障害、知的障害、自閉症・情緒障害など、特別な支援が必要な児童生徒に、常に保護者と共に考え、ニーズに応じた教育環境を提供してきた。この姿勢は今後も



鏡を見ながら舌の形を練習。「エッエッエー」



市の特産物の推進は

変わらない。『きこえの教室』への通級が必要なお子さんがいる場合には、速やかに教室設置ができるよう、県と連携する。また、幼児期から情報を得ることと、指導教諭の計画的な養成も可能なように、子育て総合支援課と連携し、適切な対応をしていく。



菊池 巳喜男 議員
(市民クラブ)

一括質問方式

【その他の質問】

- 全国学力・学習状況調査から見えるものと今後の取り組むべき課題について
- 水源地の保全をどのように認識しているのか

岩手県の死亡家畜の処理方法についてどう考える

問.....

死亡牛の処理について岩手県内でも県北と県南地区では、一時保管施設など対応に差があるのではないかと。農家等からの運搬方法についても、指定業者のみが対応している現状と不便が発生している。更には、処理先が県外であり、相手方の都合で突如受入停止の事態に陥る不安も生じる事から、畜産の産地として処理施設整備と効率的な運搬体制を構

答.....

築し安心して畜産業に取り組める環境整備が必要ではないか。

最終詰めをしている段階であり、今年度内に計画が示される見込みとなっている。その施設が完成すれば、農家の持ち込みも可能となり、この件については本市のみならず県全体の課題として、関係機関と連携し協議、要望をしていきたい。

東北油化㈱の倒産を受け、今まで県南地域の畜産農家に負担と不安を与えているが、岩手県では、緊急対策として群馬県の処理業者等に依頼し代替策を確保している。その中で、県では関係市町とJA等が協議し、県南畜産保健衛生所管内に一時保管施設の必要性が確認され、建設に向けて

和牛振興対策について

問.....

平成23年度から地域内一貫生産体制確立のため、繁殖素牛・肥育素牛の保留や導入に対する支援を行い黒毛和牛子牛の産地形成と「いわて遠野牛」のブランド確立の推進を図ってきている遠野牛確立強化対策事業の成果と課題について伺う。

牛310頭の保留や導入が図られ遠野牛の生産に取り組む体制が整備された。一方課題としては、高齢化の進行に伴って、農業生産の根幹となる生産人口の減少が挙げられ繁殖農家と繁殖頭数は3年間で124戸312頭が減少している。

答.....

公共牧場再編整備事業で整備された大野平・石羽根両キャトルセンターは哺育育成で

300頭、繁殖牛で400頭の受け入れ規模であるが、利用実績と今後の運営について伺う。

答.....

平成23年度から整備を開始、総事業13億円をかけ平成27年度で整備が完了する、大野平キャトルセンターでは現時点で哺育育成37

問.....

高齢化の進行とともに、飼養農家や飼養頭数が減少している中にあって後継者や新規就農者の育成確保が求められているが、その支援策について伺う。

答.....

平成24年度に創設された青年就農給付金制度の活用により現在15経営体が就農し、うち7経営体が肉用牛繁殖農家となっている。概ね3年間の所得無収入期間がありその支援策として、新規就農者を対象とした家畜導入助

成及び公共牧場やキャトルセンターの利用料助成など経営面での支援を講じていきたいと考えている。



菊池 充 議員
(遠野一新会)

一問一答方式



いわて遠野牛の期待を担う子牛

平成24年度に創設された青年就農給付金制度の活用により現在15経営体が就農し、うち7経営体が肉用牛繁殖農家となっている。概ね3年間の所得無収入期間がありその支援策として、新規就農者を対象とした家畜導入助

遠野市社会福祉協議会決算をどのように見るのか

問.....

同協議会の平成26年度決算が2,636万4千円の赤字を計上したが、福祉事業での社会福祉協議会の役割は大きく、どのような対策を講じていくのか。

テイのあり方について「地域福祉」の充実・向上を提言しているが、現在、遠野市社会福祉協議会では経営改善計画の策定を進めており、10月にはまとまると聞いている。市としては、その内容を精査し市の委託事業について必要に応じて内容や委託料を協議していきたい。



社会福祉協議会の事業の一つ、福祉バザーの様子



今年、10月末から供用開始予定の石羽根キャトルセンター

わたしの ひとこと



菊地辰徳さん
(綾織町)

2013年の秋に東京から綾織に移住して約2年がたとうとしています。

高校のときに関心を持って以来、ずっと環境問題を専門とする職業に従事してきました。

一方で長年馬術にも傾倒してきたことから、馬と共にこれらの持続可能な地域社会や、心豊かな暮らしのカタチを実現したいと考えていました。

そんな時に今活動を共にしている仲間と出会い、移住を決心しました。

現在は綾織地域で、馬と暮らす里山づくりを仲間や地域の方々と一緒になって推進してい

ます。多くの時間を海外で過ごしてきましたが、遠野の自然環境や文化は世界の中でもとても魅力的です。

遠野の外と内の目線を持つ者として、多くの人を惹きつける魅力ある地域づくりの一翼を馬と共に担うことが出来ればうれしく思います。

議会だより発行について

編集期間の都合により、当初発行予定より遅く発行してお届けしました。

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください

○欄に適切な言葉を入れてください。

- その①** 平成26年度遠野市の決算額は約○億円。
- その②** 平成27年9月定例会で提案された議案第64号の審議結果は、賛成○人・反対○人。
- その③** 産業建設常任委員会が行政視察に行ったのは、○県と○県。

とおの 議会だより クイズ

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0392 遠野市宮守町下宮守 29-77 遠野市議会事務局 宛

メールでも応募できます!! gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 平成27年12月18日(当日消印有効)

～議会だより42号クイズの答え～ その① 6年/その② 23回/その③ 17人

編集後記

「あつっー!あつっー!」今日もあつっなす! : 誰かと会えば必ず交わす挨拶。最高の記録を日々更新し続けた猛暑の夏も、今となれば恋しさを感じます。

黄金色一色に染まった周りの水田も稲刈りが終わり、こぼれた籾殻を贅沢に食べる鳥たちで賑わっている。この時を楽しみに待っていたかのように集まってくる数に、呆気にとられ眺める人間の姿が、鳥たちの目にと映っているのかな?

我ら広聴広報常任委員会は、今年の8月、研修のため議会広報の編集に優れている栗石町議会に行ってきました。そこで学んだ研修の成果を活かし、市民の皆さんに手に取ってもらい、市民目線の分かりやすい議会だよりの編集に心掛けてまいります。(勉)

【広聴広報常任委員】	
委員長	菊池 巳喜男
副委員長	小林立 栄
委員	菊池 立
委員	照井 文
委員	多田 文
委員	池田 美
委員	也勉 也

議会への提言をお待ちしております